

令和2年度 第1回

「松本市高齢者・障害者虐待防止ネットワーク協議会議事録」

松本市高齢者・障害者虐待防止ネットワーク協議会事務局

# 令和2年度

## 第1回松本市高齢者・障害者虐待防止ネットワーク協議会

### 次 第

日時 令和2年7月6日（月）  
午後1時30分から  
場所 松本市役所東庁舎3階  
議員協議会室

1 開会

2 委嘱状交付

3 あいさつ

4 自己紹介

5 役員選出

6 会議事項

- |                     |                   |
|---------------------|-------------------|
| (1) 令和2年度事業計画（案）    | 資料1               |
| (2) 松本市の状況について      | 資料2-1,2-2,2-3,2-4 |
| (3) 松本市高齢者虐待対応マニュアル | 資料3               |
| (4) 松本市障害者虐待対応マニュアル | 資料4               |

7 事例検討

\*事例当日配布・終了後回収

8 事務連絡

9 閉会

(1 開会)

事務局 午後1時30分、開会を宣言した。(委員21名のうち19名の参加があり、協議会設置要綱第5条第2項に基づき、会議は成立した)

(2 委嘱状交付)

事務局 協議会設置要綱第3条に基づき、任期満了に伴い委員に対し委嘱状を机上に交付したことを説明した。

(3 あいさつ)

健康福祉部長 健康福祉部長は公務で不在のため、高齢福祉課三代澤課長が代わりにあいさつをした。

(4 自己紹介)

自己紹介をした。

(5 役員選出)

事務局 協議会設置要綱第3条に基づき、委員の互選によるものとなっていることを説明し立候補・推薦ともなかったため、会長を中信社会福祉協会の「三村委員」、副会長を長野県高齢者福祉事業協会の「清澤委員」とする事務局案を提示し、委員から承認を得た。

協議会設置要綱第5条に基づき会長が議長となり、会長と副会長があいさつをした。

(6 会議事項)

議長 議長は会議事項の説明を求めた。

事務局 資料1に基づき、令和2年度事業計画(案)について説明した。

議長 質問等がないことを確認し、委員から承認を得た。  
次項の説明を求めた。

事務局 資料2-1、2-2に基づき、松本市の状況(高齢者)について説明した。

事務局 資料2-3、2-4に基づき、松本市の状況(障害者)について説明した。

議長 質問等がないことを確認し、次項の説明を求めた。

事務局 資料3に基づき、松本市高齢者虐待対応マニュアルについて説明した。

事務局 資料4に基づき、松本市障害者虐待対応マニュアルについて説明した。

(意見・質問)

議長 会議事項について、委員から意見・質問を求めた。

委員 高齢者虐待対応マニュアルでは弁護士連携事業があるが、障害者の方ではいかがか。

事務局 現在体制は整っていないが、昨年度は対応に苦慮したケースがあり実際に弁護士に意見をいただいたケースがあった。今後はこのような状況にすぐ対応できるよう整備していきたい。

委員 新型コロナウイルスの影響により、緊急保護に困っているケースはあるか。

事務局 障害者はこの期間に1件緊急保護が必要なケースがあったが、スムーズに施設で受け入れてくれた。高齢者は2件保護を依頼した。事前に施設側に確認をし、体温を測る等厳密な対応を取った。

委員 今後状況によっては、困難なケースが出てくる可能性もあるため、この協議会を通じて連携を取り、協力していきたい。

(7 事例検討)

事例検討を実施した。

議長 他に意見等がないことを確認し、議事を終了した。

(8 事務連絡)

なし

(9 閉会)

事務局 閉会を宣言し、午後2時45分散会した。